



平成27年1月28日

各位

上場会社名 東燃ゼネラル石油株式会社
 代表者 代表取締役社長 武藤 潤
 (コード番号 5012)
 問合せ先責任者 EMGマーケティング合同会社広報渉外統括部メディア広報部部长 甲斐 航介
 (TEL 03-6713-4400)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年11月14日に公表した平成26年12月通期(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,400,000	△29,000	△30,000	26,000	71.36
今回修正予想(B)	3,451,100	△72,900	△73,400	△14,000	△38.43
増減額(B-A)	51,100	△43,900	△43,400	△40,000	
増減率(%)	1.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	3,241,150	52,289	49,816	22,902	62.84

平成26年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,900,000	△33,000	37,000	101,000	277.21
今回修正予想(B)	2,979,500	△60,800	8,100	76,000	208.60
増減額(B-A)	79,500	△27,800	△28,900	△25,000	
増減率(%)	2.7	—	△78.1	△24.8	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	3,033,225	41,238	40,179	26,198	71.89

修正の理由

平成26年12月期通期の連結営業利益は、前回発表時(平成26年11月14日)より439億円減少し729億円の損失となる見通しです。石油事業の利益は想定を若干上回ったものの、年末に向けた原油価格並びに石油製品価格の急落により、在庫評価損が前回発表時の想定350億円から大幅に増加して865億円となったことが、今回の下方修正の主な要因です。当期の連結純利益は、営業利益の減少および税効果の影響により140億円の損失となりました。なお、1株当たり年間38円の配当見直し(1株あたり19円の間配当は実施済み)については、前回発表からの変更はありません。

以上